

## 『東洋史訪』投稿規定並びに執筆要領

### [投稿規定]

1. 投稿資格は「史訪会」会員とする。
2. 編集委員会は複数の査読者を選定し、査読を依頼する。査読者の意見をもとに編集委員会での審議に基づき「論文」、「研究ノート」、「書評」、「その他（或いは特別寄稿）」として掲載する。また審査の結果において不掲載と判定される場合もある。
3. 投稿原稿は未発表のもので、かつ日本語によるものとする。
4. 投稿締切日は12月30日で厳守とする。

### [執筆要領]

1. 別原稿に必ず英文でタイトルと名前と所属を付すこと。
2. 横書きワープロ（パソコン）原稿で、用紙はA4用紙（40字×36行）。なおワープロソフトは、原則としてMS社の「ワード」を用いる。
3. 「論文」は12枚、「研究ノート」は8枚以内とする。なお「教材研究」「学会動向」「参加記」「書評」等は4枚以内とする。また「論文」「研究ノート」など、どの項目で投稿するのかを明記すること。ただし、図表、訳注は枚数分に含める。
4. 論文の章・節・項は、I. II. III. ……、1. 2. 3. ……、(1) (2) (3) ……（全角）とする。句読点は「、」「。」（全角）とする。
5. 表題は14ポイント、他は10.5ポイントとし、字体はMS明朝とする。
6. 論文中の数字についてはアラビア数字を使用し、漢数字は使用せず、2桁以上の数字は半角にすること。例えば2007年3月31日、12万3456円 or 123,456円のように。
7. 図および表には表1、図1と各々に通し番号とタイトルを付け、本文中の出所箇所の近くに挿入すること。図表には出所を明示し、註は出所の下に書くこと。
8. 本文中の脚注番号は、(1) (2) (3) ……（半角）とし、註は本文末尾に一括して掲載する。註の内容は全角とする。
9. 原稿に頁数を入れない。
10. 引用の表記は、次のように統一する。中文・英文の場合もこれにならう。
  - ・論文の場合 著者名『論文名』（『掲載誌名』巻号、出版年月）ページ数。  
例）松田吉郎『海口冢信用購買販売利用組合について』（『東洋史訪』第12号、2006年3月31日）pp. 25～40。
  - ・単行本の場合 著者名『書名』（出版社、出版年月）ページ数。
  - ・新聞の場合 （著者がわかる場合）、著者名「記事名」（『新聞名』年月日）。
11. すでに引用した論文・単行本・新聞の場合には、次のように表記する。
  - ・論文例）松田、前掲論文、pp. 25～40。 or 松田、前掲「海口冢信用購買販売利用組合について」、pp. 25～40。
  - ・単行本例）松田、前掲書、p. 25。 or 松田、前掲『書名』p. 25。
  - ・新聞例）松田、前掲紙。
12. 直前に引用した論文・単行本・新聞の場合には、
  - ・同上論文、pp. 25～40。 同上書、p. 25。 同上紙。
13. 原稿は12月30日までにプリントアウトした完成原稿（2部）と e-mail に添付ファイルしてを編集窓口へ送ること。
15. 送付された原稿は編集委員会が査読者を選定依頼し、修正要求、コメント等を添えて執筆者に返却する。

16. 執筆者は修正・加筆後、完成原稿を指定された別途指定した期日までにプリントアウトした完成原稿（２部）と e-mail に添付ファイルしてを編集窓口へ送ること。

[編集委員]

井上敏孝（編集委員長） 新地比呂志（編集副委員長）  
松田吉郎 白井征彰 上谷浩一 齋藤尚文 横井香織

[投稿原稿送り先]

編集委員長 井上敏孝

〒665-0021 兵庫県加東市山国 2006-13 兵庫教育大学職員宿舎 5号棟 514号室

携帯 : 090-9256-7821

e-mail : winfinitytkk@msn.com